

2019年度 近畿地区里親研修会開催 要綱

“テーマ” 「子どもの笑顔 つれもていこら 未来にむけて」

- 1 趣 旨
平成28年度に成立した改正児童福祉法では、「子どもが権利の主体である」ことが位置付けられるとともに、子どもの家庭養育優先原則が明記された。また、質の高い里親養育においては、里親制度は「子どものための制度である」との共通認識が示された。こうした状況を踏まえ、この会は、近畿各地の里親及び関係者が集い相互に経験や情報を交換し、研鑽を深め児童の養育技術の向上を図るとともに、里親制度に対する社会の理解をより一層促進するとともに、新たな里親制度を構築し、社会的養護を必要とする「子どもたちの幸せ」に寄与することを目的とする。
- 2 日 時
2019年6月23日（日）午前10時30分～午後4時30分
- 3 会 場
県民交流プラザ和歌山ビッグ愛
和歌山市手平2丁目1-2 TEL073-435-5200
(JR和歌山駅から徒歩15分)
- 4 内 容
10:00 受付
10:30 開会式
基調報告（全国里親会 会長 河内 美舟）
11:00 基調講演
『愛着障害の理解と支援』
講師：和歌山大学教授 米澤 好史 氏
12:30 昼食
13:30 分科会
第1分科会 「子どもたちのスマホ、SNS利用の実態と大人の役割」
講師：和歌山大学教授 豊田 充崇 氏
第2分科会 「真実告知～暮らしのなかで」 3人の体験談
コーディネーター：和歌山大学教授 衣斐 哲臣 氏
第3分科会 「小 中 高、思春期について」
発題者：和楽ホーム 上野 眞一 氏
コーディネーター：和歌山県里親会 会長 富松伸六 氏
第4分科会 「学童期からお預かりした里子の自立支援」
発題者：専門里親 藤藪 亜由美 氏
コーディネーター：紀南児童相談所 所長 桐本 吉祥 氏
16:00 開会式
次回開催地挨拶 奈良県
閉会挨拶
16:30 終了

- 5、参加者 里親及び里親関係（支援）者 約280名
近畿2府4県4政令指定都市
- 6 主催者 公益財団法人全国里親会 近畿地区里親連絡協議会
和歌山県里親会
- 7 後援（予定）和歌山県 和歌山市 和歌山県社会福祉協議会
和歌山市社会福祉協議会 和歌山県児童福祉施設連絡協議会
和歌山県児童養護施設協議会 和歌山子どもの虐待防止協会
- 8 参加費 参加者 2,000円（資料代）
昼食代（希望者）大人1,000円、こども（中学生以下）500円



wakayama
univ.
国立大学法人
和歌山大学

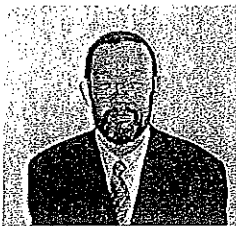
和歌山大学 研究者総覧

| 研究者総覧トップ | 和歌山大学ホーム |

地域と融合する大学を目指します

ホーム > 基本情報

基本情報



教育学部 心理学

教授

米澤 好史 (ヨネザワ ヨシフミ)

YONEZAWA Yoshifumi

[基本情報へ](#)[教育関連情報へ](#)[研究関連情報へ](#)[社会連携関連情報へ](#)

【生年】

1961 年生

【性別】

男

【連絡先】

電話番号：073-457-7259

FAX番号：073-457-7408

e-mail：yonezawa[at]center.wakayama-u.ac.jp

URL：

【専門分野】

教育心理学(発達,親子関係,発達障害,パーソナリティ,教授法・学習,教育測定・評価,教育相談,対人関係・行動,自己・個人内過程,学校・学級・教師,実践教育心理学(学習支援・生徒指導)),臨床心理学(心理的障害,犯罪・非行,心理アセスメント,心理学的介入,非言語コミュニケーション,カウンセリング・学生相談,心理面接過程,事例研究,地域援助,臨床発達心理学(発達支援・人間関係支援)),実践心理学(感覚・知覚・感性,意識・認知・注意,記憶,感情・情動・動機付け,思考・推論・言語,学習・行動分析,進化・発達・比較認知,原理・歴史・心理学研究法,臨床認知心理学(認知・思考支援)),社会心理学(自己過程,社会的認知・感情,態度・信念,社会的相互作用・対人関係,対人コミュニケーション,集団・リーダーシップ,集合現象・社会現象,産業・組織・人事,文化,社会問題,環境・環境問題,メディア・電子ネットワーク,消費者行動,人間関係支援・対人コミュニケーション支援)

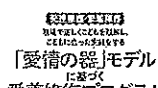
【研究紹介】

研究テーマ：

乳幼児～老年期の学習・発達・教育・認知・感情・思考・行動・心の問題等の理解と心理学的支援のあり方

内容：

実践教育心理学(学習支援・生徒指導)・臨床発達心理学(発達支援・人間関係支援)・臨床認知心理学(認知・思考支援) 教育・学習支援・発達支援(育児・保育等)のあり方について探求する。学習者の意欲や学習障害を含む様々な学習診断と学習指導・授業づくり、発達障害(ADHD・自閉・LD等)・愛着障害、攻撃性的問題(いじめ・暴力)、不登校等を含む発達支援、親子関係支援・子育て支援、教育相談・発達相談・生徒指導の分析を通して、「生きる力」を養う教育の文脈性と「心の教育」のあり方、こころの支援(愛情の器モデル支援・居場所支援・振り返りスコープ支援等)のあり方について考察する。また、人間の理解・記憶・思考・学習・感情・リスク認知等のメカニズムを認知心理学的手法を用いて解明し、日常的認知活動の仕組み・エラーとその意味にアプローチする。更に、自己理解・他者理解・人間関係等の臨床的問題、児童・青少年の行動問題(問題行動)、精神保健上の問題等、具体的・実践的・臨床的課題への対応について考察する。



分科会概要

第1分科会 会場：大ホール

テーマ：「子どもたちのスマホ、SNS利用の実態と大人の役割」	
講師： 和歌山大学教授 豊田 充嵩 氏	参加人数予定者 136人
司会：安武 史	記録：船井 紀一（六地学園）・石井 理江（丹生学園）
スマートフォンやゲーム、ネットの普及により、必要に迫られ使用する場合がありますが、中には気づかずにネット依存になってしまい自覚のないこともあるのではと思われます。	
子どもの日々の生活の中で、ネット（ゲーム・パソコン・スマートフォン）など使用する時間や子どもに対応する親や大人の役割について一緒に考えたいと思います	

第2分科会 会場：(201)

テーマ；真実告知～暮らしの中で～	
発題者 3人：安部 かよ 氏 畑田 昌実氏 田中 年孝氏	参加人数予定者 48人
コーディネーター；和歌山大学教授 衣斐 哲臣 氏	
司会：梅本 喜久子	記録：戎嶋恵子（つつじが丘学舎）・藤田征宏（こばと学園）
日本には血縁を重視した家制度が脈々と続いてきた。そのため、養子縁組で子どもを迎えても、日本文化は真実を「言葉」で伝えることを好まず、「察する」ことを期待して、察した人は知らないように振る舞うのが習わしだった。	
しかし、秘密を持っている家族には、緊張感が漂い、子どもの健全な成長には好ましくない環境となる。	
子どもの権利条約にも、子どもが自ら出自を知る権利が謳われている。あらためて、里親が里子に真実を伝える事の意味を考え、そのためのより良い方法について話し合しましょう。	

分科会概要

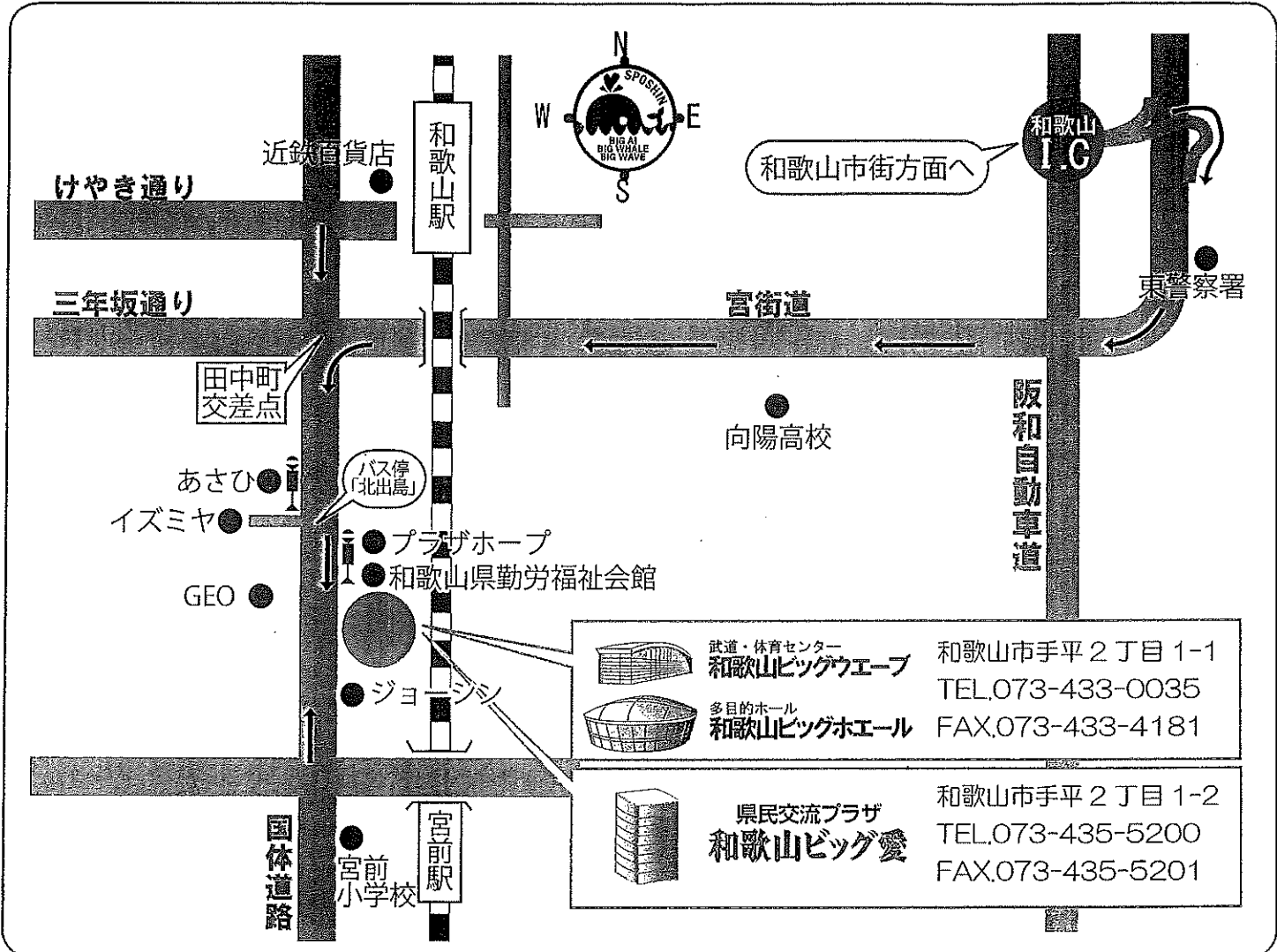
第3分科会 会場 (801・802)

テーマ：小、中、高、思春期について 発題者：上野 眞一 氏 (和楽ホーム)	参加人数予定者 48人
コーディネーター；和歌山県里親会 会長 富松 伸六氏	
司会；中谷 理恵 記録：亀山美幸 (和歌山乳児院) 米澤いづみ (旭学園)	
<p>小学校高学年から中学生にかけて始まる子どもの思春期、思春期の子どもは、心身共に成長が著しく、精神的に大人と子どもの部分があり、アンバランスな状態で、どの子どもも難しい時期です。また「自分」というものを見つめなおす時期でもあり、自分づくり、自分探しに思索し、複雑な自分の生き立ちから様々な葛藤が生じることもあるかもしれません。養育者のとっでも、子どもの年齢が上がるにつれて、養育課題が増加するとともに、質も変化していきます。この時期のお子さんを養育していくにはどうすればいいのか、里親として悩みや思春期を乗り越えるための親子の絆について、日々の養育を振り返る機会としてみんなで話し合い、学び合う分科会にしたいと思います。</p>	

第4分科会 会場 (1201・1202)

テーマ；自立支援・措置解除～学童期からお預かりした里子の自立 発題者：藤藪 亜由美 氏	参加人数予定者 48人
コーディネーター：紀南児童相談所 所長 桐本 吉祥 氏	
司会；平田 博 記録：奥田景子 下津瑞穂 (里親支援センターなでしこ)	
<p>実親との交流のあるお子さんを、学童期からお預かりするケースでは、乳児期から預かる場合と違い、里子の心や身体の成長に合わせて徐々に愛情を注いだり、信頼関係を構築しながら自立に向けての力を付けさせるという十分な時間がない。里親タイムリミットのある中で、子どもの傷を癒し、不足を満たし、自立の力を付けさせることが求められる。里子に、社会の一員として幸せに生きていく力を付けたいと思うと、ケアだけでなく、かなり突貫工事的な教育が必要になる。社会が欲しいと思う力を付けさせなければ、社会で自立して生きることは出来ない、里親として、何が出来るか共に考えたい。</p>	

和歌山ビッグ愛・ビッグホエール・ビッグウエーブ案内図



駐車場ののご案内

■料金

50分100円（最初の30分は無料）

※21:00～翌8:00（1時間40分を越える場合）
については200円

■収容台数

北駐車場 72台
中央駐車場 471台
南駐車場 308台

◇催事内容により
大変混雑する場合がございます。
ご協力、ご理解の程
よろしくお願ひ
申し上げます。

お得な回数券・プリペイドカード販売中

〈回数券〉

100円券（1冊11枚綴り） 1,000円
200円券（1冊11枚綴り） 2,000円
500円券（1冊11枚綴り） 5,000円

〈プリペイドカード〉

3,000円カード（3,300円分）
5,000円カード（5,500円分）

交通機関のご案内

■アクセス

和歌山市手平2-1-1（ビッグホエール・ビッグウエーブ）
和歌山市手平2-1-2（和歌山ビッグ愛）

■車

阪和自動車道 和歌山IC出口から 約20分
阪和自動車道 海南IC出口から 約30分
JR和歌山駅から 約10分
南海和歌山市駅から 約20分

■バス

JR和歌山駅 中央口1番乗り場から
新手平経由海南藤白浜またはマリーナシティ、
医大病院行き 「北出島」停留所 下車
南海和歌山市駅 5番乗り場から
JR和歌山駅新手平経由海南藤白浜、
マリーナシティ、医大病院、紀三井寺駅行き
「北出島」停留所 下車

■徒歩

JR和歌山駅から 約15分
JR宮前駅から 約7分